

厚沢部町・太鼓山(171m) & 土橋自然観察教育林フットパス

2017.11.25

山行日	H29年11月23日(木・祭日)
山行形式	日帰り登山
参加者	澤田リーダー
計12名	相馬、藤木晴、藤木た、西田芳、西田昌、山岸、及川、八重樫、門馬、荒谷、河村勝
天候	小雨、あられ、くもり 登山口7℃

夜どうし朝まで雨が降っていて、いつ中止の連絡がリーダーから入るのか結局、連絡無し、朝4時に起き集合場所の伊達道の駅へ暗い中走る。雨は止み、3台の車で急ぐ。厚沢部町道の駅に2時間半程で到着。トイレと給油で雨やどり、小雨の中防寒対策カッパを着て出発。

紅葉は終わり、落ち葉の良く整備された登山道を歩く。最初だけいきなり急登、葉っぱで滑る。ブナの木肌が美しい。

平らになり、その向こう林の中に頂上と思われる山形が現れ、入林届から25分で頂上、太鼓山、皆でジャンプ。ドンドンと音がする！体重の重い人が良く鳴るようだ。

(山行時間)

時刻	場所・状況・行動
6:15	伊達道の駅発
9:35	登山口
10:00	太鼓山頂上
10:55	土橋教育林入口
12:30	青年の木
12:40	ブナ婆さん
13:00	ヒバ爺さん
13:15	入口駐車場
17:40	伊達道の駅(途中入浴、銀婚の湯)
登山hr	太鼓山登り25分 フットパス2H20分



太鼓山山頂

下山途中、リーダーの第2のふる里を望もうと右折見晴らし台に行く「木霊塔」と書かれた古い碑があった。リーダーは町並みを見感慨深い思いをしているか？なにも感じて無い様だ・・・滑るので注意しながら下山。

次の目的フットパスへは、道の駅よこの林道から入る。

森林展示室を構えたキャンプ場が登山入口。

遠い昔そのログハウスに江差・笹山の帰り泊った記憶を思い出す遅い到着、夜道を蛾虫温泉に入りに行った。

その時は、こんな立派なキャンプ場とは思ってなかった。

こんな小さな町が教育の為作ったとは、良く整備され「日本遊歩百選」に認定されている。ブナやヒバやトドマツの原生林を歩く。歩くとは言っても、なんと山坂を縦横に歩くのだ。ヒバ林、トチの実、アケビ、ホウの木、の落ち葉道、ミズバショウの咲く湿原を通り

やっと「青年の木」、「ブナ婆さん」の木までもう少し、我、婆さんと思われぬ女性人、名を隠して記念写真、ん女心か？

その後戻って「ヒバ爺さん」、男性はそのまま何も会心なし、そのまま撮って無事目的地到着。昼食は？もう13時、もう少しで周回終わり15分歩いてキャンプ場。かまど小屋で昼食。

2時間20分、結構変化が有り楽しく自然を楽しめた。

途中、「銀婚湯」に入り高速を飛ばして暗くなったが17時40分無事伊達道の駅の到着。リーダー、会計、特に運転手さんに感謝

(記)山岸



ブナ婆さん



ヒバ爺さん